

「第2回水資源に関するシンポジウムの開催」参加者の募集

8月3日(火)～5日(木)

「水資源に関するシンポジウム」は、昭和52年10月に開催され、関連する学会、行政機関および団体等が参集し、わが国の水資源に関する分野の研究および行政の進展に多大の成果を収めました。

その後、4ケ年が経過し、その間に福岡市をはじめとする渇水が発生する一方で、国の長期水需給計画の策定、水の週間行事の定着など水資源問題に対する関心も高まり、水資源開発の重要性、節水型社会形成の心要性もひろく認識されつつあります。そこで、水資源開発、水資源の有効利用に関する種々の問題について、再度最新の研究成果を持ちより学問や行政のそれぞれの立場から幅広い検討を行ない、今後の水資源に関する研究および水資源の開発と有効利用の推進に資するとともに、水資源問題に対する理解と認識をさらに深めることを目的とし、下記により「第2回水資源に関するシンポジウム」を開催することと致しました。

第1回では90編の論文発表と活発な討議が行なわれましたが、今回(第2回)は前回は上回る論文発表が予定され、前回にもまして活発な討議が期待されており、多数の方がこのシンポジウムに参加されることを希望いたします。

記

1. 名称 第2回水資源に関するシンポジウム
2. 主催 空気調和・衛生工学会、土木学会、日本気象学会、日本地下水学会、日本林学会、農業土木学会、水の週間実行委員会
3. 後援 厚生省、農林水産省、林野庁、通商産業省、資源エネルギー庁、気象庁、建設省、科学技術庁、環境庁、国土庁、水資源開発公団、地域振興整備公団、住宅・都市整備公団、日本下水道事業団
4. 協力 日本科学技術振興財団
5. 会期 1982年8月3日(火)、4日(水)、5日(木)の3日間
6. 会場 科学技術館
(〒102 東京都千代田区北の丸公園2-1、電話 03-212-8471)
交通機関：営団地下鉄・東西線「竹橋」下車徒歩10分

都営地下鉄・新宿線「九段下」下車徒歩15分

7. 会議の構成

- ① 特別講演：「水」村野賢哉(ケンリサーチセンター)
- ② 一般応募論文の発表：約120編
- ③ パネルディスカッション
(5月末日締切りで原稿執筆要請中につき、7月上旬にプログラムを作成し参加者にお送りします)

8. 内容

1. 水資源の有効利用／a.水需要の構造分析、b.既存水利の合理的利用、c.水の再生利用、d.水エネルギーの有効利用、e.今後の課題
2. 水資源の安定供給／a.水管理と制御、b.水資源供給量拡大の課題、c.渇水問題、d.水制度、e.水源地域対策、f.今後の課題
3. 水資源と環境／a.河川環境の保全と流況、b.流域の管理と保全、c.環境アセスメント手法

9. 参加費 5,000円(前刷集代含む)

10. 懇親会 シンポジウム第1日目(8月3日)17時30分より、参加者有志による懇親会を下記により実施致しますので奮ってご参加下さい。

(1) 日時：8月3日(火)17時30分

(2) 場所：科学技術館内

(3) 参加費：2,000円

11. 申込方法：参加希望者(発表者を含む)は氏名、勤務先、連絡先および“第2回水資源に関するシンポジウム参加申込”を明記のうえ、7月5日(月)までに、シンポジウム参加費5,000円を、また、懇親会にも参加希望の方は7,000円(シンポジウム参加費5,000円、懇親会2,000円)を添えて現金書留で下記にお申し込み下さい。

記

〒160 新宿区四谷1丁目無番地
社団法人土木学会内
第2回水資源に関するシンポジウム事務局